



平成 30 年 1 月 30 日

各 位

会 社 名 カップ・クリエイト株式会社
代表者名 代表取締役社長 大野 健一
(コード番号 7421 東証 1 部)
問合せ先 執行役員管理本部長 小林 元樹
兼経理部長
(TEL 045-224-7095)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 4 月 28 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	81,268	2,521	2,703	1,383	28.43
今回修正予想 (B)	78,389	504	696	781	16.03
増減額 (B-A)	△2,879	△2,017	△2,007	△602	
増減率 (%)	△3.5	△80.0	△74.3	△43.5	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	79,422	△524	△349	△5,807	△119.38

2. 業績予想修正の理由

わが国経済の景気は緩やかな回復基調にあるものの、外食業界においては、食材価格の高騰・人材確保の競争激化に加え、引き続き消費者の節約志向により、経営環境は厳しさを増しております。

このような環境下、当社では全社的な事業構造改革を通じて、国内回転寿司業態におけるメニュー・品質の向上及び積極的な販売促進に注力すると共に、店舗におけるオペレーション力の強化に努めております。

これらの施策により、前期比では各利益段階での改善が見込まれているものの、当初下期予想に対しては、天候不順等に伴う売上高の減少や想定を上回る食材価格の高騰による売上総利益 1,497 百万円の減少、また、店舗における営業状態の改善に優先的に取り組んでいることに伴う人件費の当初下期予想に対する 541 百万円の増加などが見込まれることから、上記のとおり業績予想の修正を実施するものです。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上